

日 時 : 7月22日(日) 晴れ

参 加 : 嶋原(L)、岡本、高石、宮本、大西、佐々木(記)

天王寺アポロ前7:30に5名が集合し、嶋原車で出発。途中、大和上市のコンビニで岡本車と待ち合せして出発。暑い一日を久しぶりの大台ヶ原の山で、少しでも涼もうと期待して参加する。ほぼ期待通り、都会より10°程低い気温の中で山を楽しんできました。

阪神・南阪奈・京奈和道を利用し、五条と吉野から大台ヶ原ドライブウェイで山頂駐車場に到着(10:05、標高約1450m)。さすが日本百名山の大台ヶ原の駐車場は、ほぼ満車で多くのハイカーや家族連れで賑わう!今日は無理のないコースを歩く事にして、先ずは日出ヶ岳を目指す(10:20)。すぐに日陰の道は涼しい。整備された道や階段道を、ゆっくり歩いて展望台へ(10:55)。山並みの展望は良いが、看板にある富士山は残念ながら今日は見えない。

さらに日陰の無い道を登ると、日出ヶ岳山頂となる(1695m、11:05)。展望用の高台下は涼しくて、たくさんのハイカーが楽しんでた。山頂から先に続く道は、大杉谷から七ツ釜滝(名瀑百選)方面である。桃の木小屋泊で、また歩いてみたいコースである。我々も記念写真に収まって、昼食適地を見つかる為に出発。一端、日陰の無い本道に戻って、分岐から立派な階段道を登る。途中、最適な東屋風の休憩所で、ゆっくり昼食にする(11:35~12:10)。昼食後は、大蛇嶮へ向かう。たくさんのハイカーや、自然研究ガイド付きのパーティーを前後して歩く。東ノ川を挟んで、反対側の絶壁を見ながら、目がくらむような大蛇嶮の岩先端に着(13:10)。30分程の休憩と展望を楽しんで下山。下山道は、登り下りの無い楽々コースを歩く事にする。元来た道に戻り、神武天皇銅像から少し先の尾鷲辻(おわせつじ)分岐から正木ヶ原を通って駐車場へ着(14:45)。一服後、ここで奈良在住の岡本さんと分かれて帰阪。



日出ヶ岳展望台



正木ヶ原～日出ヶ岳



大蛇嶮で

比較的早い時間に戻った為、吉野川での川遊び客との帰省ラッシュにさほど悩まされる事無く、3時間程で天王寺に無事着(18:30)。ちょっと反省会後、解散。

嶋原リーダー、岡本さん、お世話になりました、お疲れ様でした。涼しく楽しい山、ありがとうございました。